

2面 秋葉原に花慶ファンが集結  
3面 ダイナムが『愛媛中央四国店』オープン  
4面 新生「京楽」が提供する新しい付加価値

# 2023年 日本経済の行方

## 経営者が織り込むべき事態は

6・5号機やスマート遊技機の登場によって、これまでの停滞感を脱する兆しが予感された2022年のパチンコ業界。しかし大局の日本経済では円安が進み、一時的には32年ぶりとなる1ドル150円台を記録した。23年の景気は明るくなるのか。日本を代表する二人の経済学者が予見する。



慶應義塾大学名誉教授 東洋大学教授 竹中平蔵氏

## 竹中平蔵氏

たけなかへいぞう  
1951年、和歌山県生まれ。経済財政政策担当大臣、金融担当大臣などを歴任し、現在はデジタル田園都市国家構想実現会議の議員を務める。そのほか、アカデミーヘルスマネジメント、社団法人日本経済研究センター研究顧問などを兼任。

## 過去の成功体験は捨て去れ

VUCA時代という言葉の通り、2022年は想定外の出来事が多発した。不透明感が漂うなか、日本はどのような方向に進むべきなのか。その中で、企業経営者はどんな心構えを持つべきだろうか。

取材先 小川電機 編集長 菅原 大林 史能

2023年は9月にロシアのウクライナ侵攻によって経済面にも大きな影響を及ぼしました。2022年を総括すると、私たちにいろいろなことを気づかせてくれた年だったのではないのでしょうか。ロシアのウクライナ侵攻のような「19世紀型の戦争はもう起こらない」と考えていたことが、実際に起こってしまいました。

「経済は同期する」ということも明確になりました。コロナ禍中は多くの人が消費を控えるが、コロナが明けたら旺盛な需要が生まれ、経済が強い要因について尋ねました。

「経営者も一学芸者」を  
日本の賃金は相対的に低い賃金が上がらないという問題を抱えています。基本的には賃金は生産の価値労働の価値つまり労働生産性で決まるわけですが、どうして生産性が上がらないのか。ひとつは雇用調整助成金などが典型的な例で、それが企業を延命させている。それがインフレーションやガバナンスの力です。この二つに関しては日本でもこの20年間、必要性が叫ばれてきたわけですが、まだまだ弱まっています。なぜインフレーションが起きているのか、その理由がいくつかあります。まず、物価高騰によるコストアップが、企業にとって大きな負担になっています。また、円安による輸入品の高騰も、企業にとって大きな負担になっています。

「生活はメタバースに移行する」  
世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。

「50人に4地域の名産品」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

## 2023年 年頭所感

警察庁生活安全局保安課 松下和彦 課長  
新年明けましておめでとうございます。旧年中は警察行政の各般にわたり、格別御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。おかげさまで、昨年同様、厚く御礼を申し上げます。

「警察庁生活安全局保安課 松下和彦 課長」  
はじめとする物価高騰記録。染状況や政府の方針を踏まえた対応。また、昨年春に旧規制機の撤去に係る経過措置期間が満了した。このように業界では、健全化に向けた様々な取組が実施されています。

「団体戦で2連覇達成」  
NEXUS。監督を務めたNEXUSグループの星野敬代表(中央)を囲む選手たち。監督を務めたNEXUSグループの星野敬代表(中央)を囲む選手たち。

「50人に4地域の名産品」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「50名様に当たる!!」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「耳の痛い意見こそ傾けるべき」  
日本は近年、成長産業への投資が滞り、成長産業は停滞している。成長産業は停滞している。成長産業は停滞している。成長産業は停滞している。

「生活はメタバースに移行する」  
世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。

「50人に4地域の名産品」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「50名様に当たる!!」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「生活はメタバースに移行する」  
世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。

「50人に4地域の名産品」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「50名様に当たる!!」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「生活はメタバースに移行する」  
世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。

「50人に4地域の名産品」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「50名様に当たる!!」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。



経済アナリスト/獨協大学経済学部教授 森永卓郎氏

## 森永卓郎氏

もりながたろう  
1957年生まれ。65歳。東京大学卒。三和総研(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング)で部長兼首席研究員を務め、現在は経済アナリスト兼獨協大学経済学部教授。テレビやラジオなど多くのメディアで活躍。また、ライターとしても知られ、フィギュア、ミニカー、有名な名刺などの収集家としても有名。3年前から自給自足の一人社会実験を兼ね、60坪の農地で農業を始めた。トマト、ピーマン、ダイコン、イチゴ、スイカなどあらゆる作物を作っています。しかも耕運機を使わず、人力で耕しています。1回耕すと1リットル程度の肥料を消費します(笑)。

「生活はメタバースに移行する」  
世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。世界と日本の格差は広がり、日本の賃金は上がらない。生活はメタバースに移行する。

「50人に4地域の名産品」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「50名様に当たる!!」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

「50名様に当たる!!」  
マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。

マルハン。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。マルハン北日本カンパニー。各店が所在する地域の銘産品を扱ったギフトセットが当たる。









TOP INTERVIEW

# スマート遊技機時代のホールへ 新生「京楽」が提供する新しい付加価値

株式会社 京楽 矢部伸一郎 代表取締役社長

1974年の創業以来、足掛け50年にわたりパチンコ・パチスロの島補給設備「サーキットシステム」を軸にホール内の設備機器を手掛けてきた株式会社京楽が、スマート遊技機時代を見据えて新たなスタートを切った。「ホール様向けの総合商社」と自社を位置づけサーキット事業部を率いる矢部伸一郎代表取締役社長に、今後の事業展開を聞いた。(文中敬称略)



——スマートパチスロを皮切りに、いよいよスマート遊技機時代が幕を開けました。スマートパチスロの状況をどう見えていますか。  
矢部 とても良いスタートが切れたと思っています。スマートパチスロは現行機よりスペックが良し、ゲーム性も幅が広がることからこの結果はある程度予想はしていましたが、一方で、導入にあたって機械代はもとより、専用ユニット、H.C.・BOXの設置や周辺機器の変更などホール様のコストは増加してしまっています。そうした負担をいまだに受けず、現場において、はミスが無く、効率よく設置工事ができるように努めてきました。当社としても今後、次世代を見据えてスマート遊技機の普及に貢献していければと考えています。

——スマート遊技機は次世代遊技機として大きな可能性を秘めていると思いますが、これまで使われていた設備が必要なくなるという側面もあります。  
矢部 おっしゃる通りですが、逆にこれはひとつのチャンスだと捉えています。もちろん、当社のメイン商材である玉・メダルの研削搬送といった装置がなくなってしまうことは、私たちにあって、とても大変なことです。しかしそれによって有効なスペースが生まれ、店内の騒音レベルが下がったり、お客様が直接玉やメダルに触れる必要がなくなったりと、これまでにはないホール環境になっていきます。そこに新しいビジネスチャンスも生まれると思っています。

——そうした状況の中で、今後の店舗づくりでどんな提案ができるかと考えていますか。  
矢部 スマート遊技機では玉・メダルの補給装置が必要なくなり、配線などの工夫が必要ですが、島を動かすことは可能になります。そこで当社では「FLEXIBLE」フレキシブルという商品を開発しました。これまで固定されていた島に「動かせる」という概念を持たせ、自由に移動することができるようになります。これにより、例えば新台導入をした機種の種類を少し広げてアビリティしたり、通路を大きく広げてそのスペースを有効活用していただいたり、ホール様のアイデア次第でさまざまな活用が考えられるようになります。災害時には島を移動して大きなスペースを作ることで、ホールを避難所として活用していただくこともできるでしょう。

——スマート遊技機では島の概念も変わっていくとどう思いますか。  
矢部 パチスロでは島の補給機がなくなり、パチンコでは島のタンクや島内のルールもなくなるので、島高が低く、さまざまな長さや高さの制限がなくなることで、省スペース化や自由な設計が可能になり、デザイン性も向上します。今までと違ったことが出来るようになります。ホール様の要望に合わせて提案させていただきます。

——これまでホールのカチは画一的でしたが、アイデア次第でより店舗の考え方を伝えられるようになりそうですか。  
矢部 まさにそう思います。スマート遊技機が中心になっていくと、かつて多かった駅前や商店街の小規模店舗が復活するのではないかと、私も思います。業界内では「コンビニパチンコ」というワードも聞かれるようになり、また、パチスロを楽しんでいた層も戻って来ようという方向ですが、私たちが原点であり、アイデンティティである玉・メダルの循環を忘れることなく、誇りを持って業界に貢献する意気込みを表現しました。

### 島に「動かせる」という概念を「フレキシブル」

### 手軽にPS設置比率を変更「エクステンジ」

### 玉・メダル循環の原点を「ロコモーク」に込めて

### 最後にホール関係者へのメッセージをお願いします。

——来春にはスマートパチンコも登場する予定です。パチンコ・パチスロともに現行機とスマート遊技機が並走する時期がしばらく続きますが、設備メーカーとしてのように対応していく考えですか。  
矢部 多くのホール様をお聞きすると、いま一番悩んでおられるのがパチンコとパチスロの設置比率です。これまで一度島を作ってしまったと、パチンコからパチスロへ、パチスロからパチンコへの変更は、大掛かりな工事になっていました。そこでスマート遊技機に対応する「EXCHANGE」(エクステンジ)という新商品を開発しました。これはパチンコとパチスロそれぞれのアタッチメントを入れ替えるだけで、パチンコ島とパチスロ島を簡単に変更できる島ユニットです。スマート遊技機では4センチ幅のマルチタイプの専用ユニットを使用できるので、ユニットも、紙幣搬送もそのままで、パチンコ島とパチスロ島を変更できます。難しい作業は

ありませんのでホール様自身でも島の変更が可能となります。ホール様のコスト負担を最小限に抑えた形でパチンコ・パチスロの設置比率を変えることができます。同じ島でパチンコ・パチスロを1台ずつ交互に設置するといったことも可能になるので、パチンココーナー・パチスロコーナーという概念がなくなるかもしれませんね。「エクステンジ」は、パチンコ島の投資効率を上げるかを考えて開発した商品です。「フレキシブル」と併せてさまざまな形状の島や雰囲気作りが手軽に実現できるので、ホール様が遊技機やサービスはもとより、島設備でも差別化を図っていただくことができるかと考えております。

——新しいロコモークにはどんな意味を込めたのでしょうか。  
矢部 京楽産業グループのロコモークは、エクスクラメーションマークが2つで「モア・サフライズ」という企業理念を表しました。「ロコモーク」は、下の丸がパチンコの玉で、上の長い方が玉の軌道を示したものです。株式会社京楽が循環している様をあらわに表現しました。今後玉やメダルはなくなりつつありますが、私たちが原点であり、アイデンティティである玉・メダルの循環を忘れることなく、誇りを持って業界に貢献する意気込みを表現しました。

——最後にホール関係者へのメッセージをお願いします。  
矢部 先ほども申し上げましたが、今後は新しい時代に向けて島設備だけではなく、さまざまな商材を取り扱うことで、これまでにない価値をホール様にご提供していきたいと思っています。どんなことでも結構ですので、弊社の営業マンにお声がけください。そして、これからも株式会社京楽をよろしくお願いたします。



やべしんいちろう  
1989年 4月 株式会社ユニオン(現・株式会社京楽)入社。  
2008年 10月 京楽産業 株式会社 執行役員 営業本部 副部長  
2012年 9月 京楽産業 株式会社 執行役員 営業本部 部長  
2013年 7月 株式会社オクラー 取締役  
京楽産業 株式会社 取締役 営業本部 部長(現任)  
2020年 12月 株式会社オクラー 代表取締役社長(現任)  
2021年 2月 株式会社京楽 代表取締役社長 サーキット事業部担当(現任)



これからは、  
パチンコ、パチスロ  
選ばなくても  
いいんです。

**EX CHANGE!** 島固定型 省スペースでスピーディーに  
簡単交換可能な、エクステンジシステム  
詳細ムービーはこちら▶

**FLEX IBLE!!** 島移動型 省スペースでスピーディーに  
簡単交換可能な、フレキシブルシステム  
詳細ムービーはこちら▶